

Bitcoin RxC、ソースコードを公開 — 配備済み契約とバイト単位で一致、オーナー機能・一時停止機能が存在しないことを確認

英国ロンドン発 — 2026 年 9 月 7 日 — RichX チェーン上のプルーフ・オブ・ワーク型トークン Bitcoin RxC (RBTX) は、Solidity のソースコード全文を、再現手順とともに公開した。これにより第三者は、当該コードがチェーン上で稼働するバイトコードへ正確にコンパイルされることを独立して確認できる。この検証は、配備済み契約にオーナー権限、一時停止機能、ブラックリスト、自己破壊、アップグレード経路のいずれも存在しないことを示している。

スマートコントラクトのソースコードを配備済みバイトコードと突き合わせて独立に検証する取り組みは、デジタル資産分野において依然として一般的ではなく、多くの保有者は自らが信頼するコードが実際に何をしているのかを確認できない状況にある。

検証方法

公開された BitcoinRxC.sol を Solidity 0.8.20、EVM バージョン London、オブティマイザ 200 回で再コンパイルすると、契約アドレス 0xFcf33b5bd3Ec789cCc05Ba04388B309224eD5065 の実行可能バイトコードが再現される。実行領域は 3,490 バイトで、その SHA-256 値は 2df2c7ad2b1effcedbd34dea588f566ce172065e9ca510dd98fe31edf2c20419 であり、チェーン上のコードと完全に一致する。相違するのは末尾 53 バイトのメタデータ部分のみで、そこに実行命令は含まれない。

コンパイル済みインターフェースには 34 の関数と 5 のイベントが列挙されている。owner()、paused()、transferOwnership()、ブラックリスト機構、プロキシまたは実装スロットはいずれも含まれていない。

固定供給と発行

Bitcoin RxC の最大供給量は 21,000,000 単位、小数点以下 8 桁である。ジェネシス・ブロック時の供給量はゼロであった。単位を生み出せる唯一の仕組みはプルーフ・オブ・ワークの提出成功であり、マイナーは keccak256(challenge, マイナーのアドレス, nonce) が現在のターゲットを下回る値を見つけないといけない。マイナー自身のアドレスがハッシュの原像に含まれるため、有効な解をメモリから複製して別の者が請求することはできない。

初期報酬は 1 クレームあたり 5 RBTX で、2,100,000 クレームごとに半減する。難易度は 512 クレームごとに再調整され、参加者数にかかわらず約 1 分の発行間隔を維持する。

民生機器での採掘

Bitcoin RxC は、5 秒ブロックのプルーフ・オブ・オーソリティ・ネットワークである RichX チェーン上に配備されており、採掘解の提出コストは 1 米セントの何分の一かにとどまる。同プロジェクトによれば、このコスト構造により、携帯電話を含む一般的な民生機器での採掘が現実的になるという。専用 ASIC 機器と産業規模の設備を要する現在のビットコイン採掘とは対照的である。

“多くのプロジェクトは、コードの説明を信じてほしいと言います。私たちはむしろ、まったく信じないでいただきたい。ご自身でソースをコンパイルし、ハッシュを取り、チェーン上のものと比べてください。一致しなければ数分で明らかになり、それはこのプロジェクトの終わりを意味します。まさにそこが要点です。”

開示された制約

同プロジェクトは批判に正面から答える公開 FAQ を掲載しており、そこには自ら認める 3 点も含まれる。RichX チェーンはプルーフ・オブ・オーソリティで稼働し、バリデータは開発者が運営している。したがって原理的にはブロック生成の停止や特定取引の排除があり得る — ただしバリデータの権限でトークンを生成すること、残高を変更すること、契約を改変することはできない。開発者は難易度が初期水準にあった公表前の段階で採掘を行った。採掘ツールは未公開であり、許可不要の発行を掲げる通貨にとって居心地の悪い状況だと同プロジェクトは述べている。

“小規模チェーンに向けられる批判は、その多くが正しい。正直に答える方が、ごまかして見
つかるより安く済みます。”

— Sutibu Kanemochi

Bitcoin RxC は、ビットコイン・ネットワークと提携関係になく、コード、チェーン、履歴のいずれも共有していないとしている。同プロジェクトは自らを、小規模な採掘が経済的に成り立つネットワーク上で、サトシ・ナカモトの 2008 年の論文に示された設計を実装したものと位置づけている。

Bitcoin RxC について

Bitcoin RxC (RBTX) は、RichX チェーン上に配備された固定供給 21,000,000 のプルーフ・オブ・ワーク型トークンである。ソースコード、契約アドレス、検証手順、ホワイトペーパーは bitcoinrxc.com にて公開されており、同サイトは 14 言語で利用できる。

連絡先: press@bitcoinrxc.com

ウェブサイト: <https://bitcoinrxc.com>

契約: 0xFcf33b5bd3Ec789cCc05Ba04388B309224eD5065 (RichX Chain, ID 20260903)

ホワイトペーパー: <https://bitcoinrxc.com/BitcoinRxC-Whitepaper.pdf>

Bitcoin RxC には保証された価格も下値も発行体の義務も存在しません。本リリースのいかなる内容も投資助言または販売の申し出ではありません。